

# 大滝小学校だより 第8号 校長 大橋 太

学校教育目標

「やりきる やりぬく やりとげる」を通じて

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

～未来に羽ばたく力を持った大滝っ子をめざして～



## ♡大滝の秋と言えば「いわな給食」！

### 今回も思いっきり おいしかったね

今年度も10月9日に、大滝の秋を楽しむ「いわな給食」を実施しました。めあては、「清流の魚いわなを河原で焼いて食べることにより、地域の自然に親しむとともに、みんなで協力していくことの大切さや喜びを感じ、郷土への感謝の心を養う。」です。

当日は、実施に当たってご協力をしてくださった大滝漁協組合員のみなさんや学校評議員のみなさん、それにいろいろな機会にお世話になったボランティアのみなさんにも参加していただいて、感謝の気持ちいっぱいの中で盛大に行いました。



まず4年生があまごの放流を行い、その後、班ごとに、「いわなを焼く」、「おにぎりづくり」をするグループに分けられました。「いわなを焼く」担当は、いわなに塩を振って串に刺し、地元産の「大滝炭」で焼き、丁度良い具合に焼けたのを確認した後、班のみんなの食器に載せて用意をしてくれました。「おにぎりづくり」係は、5年生が育てた新米でおにぎりづくりをしてくれました。両方ができあがったところで、班全員が集まり、食事になりました。上学年の人が下学年の人にアドバイスをしたり、準備物を持ってあげたりする姿も見られ、さすが優しさいっぱいの大滝小学校でした。

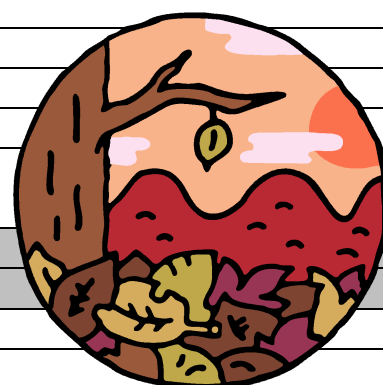
いわな給食は、今年度24回目になる伝統行事であり、命をいただくことと、口に入るまでの労力への感謝の気持ちを込めて「いただきます」を唱えました。児童は、

「おいしい」「おいしい」と言いながら、いわなとおにぎりをペロッと平らげました。



1	金	3年生:校外学習(麒麟ビール・能登川博物館) 学びっこ 読書ボランティア 令和2年度PTA本部役員立候補受付'(~7日)
5	火	5年生:校外学習(竜王ダイハツ・ブルーメの丘) さんさん号 学びっこ
7	木	ランランマラソン(中休み) さんさん号 学びっこ
8	金	令和2年度PTA本部役員投票(~15日) 学びっこ 読書ボランティア
9	土	夏休み自由研究展(あけぼのパーク多賀 ~24日)
11	月	あいさつ運動推進週間(~15日) 5・6年生:みどりの少年団結団式・学林見学
12	火	委員会活動
13	水	マラソン大会(②~中休み)
14	木	マラソン大会予備日 ランランマラソン(中休み) 学びっこ
15	金	学びっこ 読書ボランティア
16	土	郡展(甲良中) 県立大学発表(6年石丸香南さん)
17	日	郡展(甲良中) 町民の集い・青少年育成大会発表(6年棚池柚那さん)
18	月	郡展(甲良中) 学林見学予備日
19	火	3年生:学校ルポ(有線放送)
21	木	ランランマラソン(中休み) 学びっこ
22	金	読書ボランティア 学びっこ
23	土	大滝小まつり(参観) 6年生・保護者学林作業(PM) 令和2年度PTA本部役員開票
24	日	夏休み自由研究展表彰式(あけぼのパーク多賀)
25	月	振替休業
26	火	クラブ 1・2年生人参収穫体験AM(予備日28日)
27	水	県下一斉清掃活動
28	木	6年生理科校外学習②③(多賀町立博物館) ランランマラソン(中休み) 学びっこ
29	金	読書ボランティア 学びっこ
30	土	6年生・保護者学林作業予備日(PM)

11月



12/19. 20(木. 金)個別懇談会

## ○6年生 多賀中学校で「本当に怖いスマホの話」の観劇 多賀大社で、狂言鑑賞 多賀小6年生と給食交流を行いました

10月28日(月)に、6年生が多賀中学校に行き、SNS機器に振り回されることが無いように多賀中2年生による啓発劇「本当に怖いスマホの話」を鑑賞させていただきました。

その後、多賀大社に移動して、能舞台を利用して、狂言を鑑賞しました。狂言については、社会科の歴史学習や、国語科の中で勉強しますが、今回の鑑賞は、能舞台でまさに「本物」に触れる機会として、みんなしっかりと学習をすることができました。

また、当日は多賀小学校の6年生と共に鑑賞することができ、その後、多賀小学校に移動し、給食交流も楽しみました。



## ○感動がいっぱいの「テノールリサイタル」でした



10月29日(火)の1・2時間目は、二学期に入ってはじめての授業参観でした。保護者のみなさんが来られるというので、子どもたちは朝からとても緊張していましたが、しっかりと授業を受けられていたでしょうか。

参観後には、本物の芸術に触れ、豊かな情操を養うことと、歌の力を通して自分や仲間を大好きになり、心豊かに生きていこうとする資質を養う場としてPTA人権講演会・舞台芸術鑑賞会を行いました。



前半はテノール歌手の「近藤洋平」さん、ピアノ伴奏の「近藤雪子」さんによるコンサートを開かせて頂きました。体育館に響き渡る声の美しさと迫力に、児童から思わず「すごい〜〜〜」とため息がもれていました。”ほんもの”との出会いは、子どもたちの心を揺るがし、感動を与え、心から楽しませてくれる大変素敵な時間となりました。



後半は、UNITE TOGETHERの夏原さんによる東日本大震災への復興支援の取り組みや交流についてお話をしていただき、「本当に必要な支援とは何か」について考えたり、「風に乗って伝えたい」を全員で歌ったりして、被災した人々に思いを寄せる機会をいただきました。

復興への取り組みに学ぶことは、深く大きな学びになりました。ありがとうございました。

### コンサートすごかったよ

### 白さ みゆ

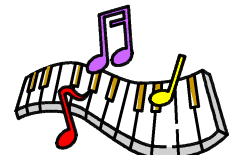
今日、コンサートで一ばんよかったのはうた声です。あんな声が出るとは、思いませんでした。

かなしかったのは、東日本大しんさいのお話です。「風に乗って伝えたい」をうたった時に、一つなみだがおちました。

楽しかったことは「パプリカ」をおどったことです。ひさしぶりにできてうれしかったです。こんな時にうたうとは思いませんでした。

よかったこと、かなしかったこと、たのしかったこと、びっくりしたこといっぱいありました。

今日のことは、思い出としてここにのこそうと思います。  
本当に、すごかったです。



# ○外国語活動での学びは、大きい世界を知る学習にもなっています。授業後の感想をご紹介します。

5年 石丸玲南

## 1. 世界の学校生活の映像や、シャハ先生のマレーシアの学校について、気がついたことや、驚いたこと、初めて知ったこと、興味を持ったことなどをたくさん書いてください。



国によって習う教科がちがったりした。インドでは理科と数学がとても人気がある教科なのを初めて知った。

夏休みが長い国だったり、昼休みが長い国などがあった。

マレーシアは、教科書やお昼ごはんなど全部お金をはらって買ったりするのがおどろいた。学年末にあるテストで合格しなかったら、また同じ学年のままだというのがおどろいた。

家に帰ってお昼ごはんを食べて、また学校に来るのを初めて知った。

マレーシアでは時計を持ってきてもいいのがすごいと思った。せんとくの時間があるのがおどろいた。一学年が14クラスで、1クラス30人もいるのがおどろいた。午前6時～6時30分に学校について1時間目は8時からなのが日本に比べて時間が早いなと思った。

## 2. その他感じたことを自由に書いてください。

教科の言い方や発音などがしっかり分かった。

日本に比べて外国の学校は、いろんなちがいがあった。マレーシアは3つのタイプの学校があるのをはじめて知った。どんな学校よりもやっぱり日本の学校が一番だなおもった。



\*やっぱり大滝小学校が一番ですね。

